

2023年3月23日

計2枚

報道関係者各位

奨学金専用の Pay Forward 基金設立による
奨学金の拡充について

国際基督教大学（ICU：東京都三鷹市、学長：岩切正一郎）は、保有する基金（約580億円（2023年1月末時点））のうち約80億円を、2024年度から Pay Forward 基金とし、奨学金専用のファンドとします。Pay Forward 基金には寄付金も受入れ、2033年度には100億円を目指し、更なる奨学金充実の原資とします。Pay Forward 基金によりさらなる奨学金の充実を図ります。

2024年度以降、教養学部入学生を対象に拡充、新設する奨学金は次のとおりです。

ICU Peace Bell 奨学金 （既存制度の拡充）

現行の年間100万円（4年間給付総額400万円）から給付額を拡充します。入学金（30万円）、年間授業料・施設費（146.1万円^{*1}）、入寮費（5.6万円）、年間寮費^{*2}を免除します。原則4年間受給可能で、4年間の給付総額は831.8万円^{*1*3}。給付対象は14名。

ICU High Endeavor 奨学金 4年継続型 （既存制度の拡充）

入学金（30万円）、授業料・施設費1学期分（48.7万円^{*1}）を免除します。原則4年間受給可能で、4年間の給付総額は224.8万円^{*1}。現行の給付対象16名から24名に対象者数を増やします。

ICU Cherry Blossom 奨学金 （新設）

1都3県以外の国内の受験生を対象に、入試出願前に奨学金の採用可否を通知する予約採用型奨学金を新設します。入学金（30万円）、授業料・施設費2学期分（97.4万円^{*1}）を免除します。原則4年間受給可能で、4年間の給付総額は419.6万円^{*1}。国立大学と同程度の負担になります。給付対象は20名。

特色ある少人数教育を実践するICUは他大学と比較し高めの学費を設定しています。ICUで学びたいという学生が経済的な理由で進学を諦めることがないよう経済的な支援が必要です。また、日本全国から集められた寄付により献学されたICUにとっては首都圏以外からの学生の受入れは重要な使命であり、経済的負担の大きい首都圏以外から進学する学生を支援する必要があります。既存の制度に加え、これらの奨学金を拡充・新設することにより、2027年度には全学生^{*4}の14%が大学独自の奨学金給付対象となります。

*1 2024年度の学費で計算した場合。2025年度以降、学費が値上がりした場合も値上がり分を反映させて給付します。

<<https://www.icu.ac.jp/admissions/finance/>>

*2 寮費は寮ごとに異なり、毎年度改定される可能性があります。<<https://www.icu.ac.jp/campuslife/dormitories/facility/>>

*3 2024年度グローバルハウスの年間寮費52.95万円で計算した場合。

*4 学部の定員2,480名

=====

問い合わせ先：国際基督教大学 (ICU) パブリックリレーションズ・オフィス

(担当：吉良、小瀧 Tel : 0422-33-3040 Fax : 0422-33-3355 E-mail : pro@icu.ac.jp)